

学び方実践3

取材に出かけてみよう

取材でたくさんの情報を持ち帰るために
効率のよいメモの取り方を身につけよう

+手引き p 21~

大切なことを聞きもらさず、うまくメモをとることはむずかしい！！

- ◆取材に行くときに必要なもの（あると便利なもの）
 - メモ帳（ポケットにはいるくらいのもの）
 - ボールペン（赤黒2色くらいは合った方が便利）
 - クリアファイル等（もらった資料などを持ち帰るのに便利）

 - デジカメ等（ただし、撮影は許可を得てから。）

メモをとるときのポイント

①キーワードを単語で記録しよう。～話を全部書き取るのは無理！！

いつ(When) どこで(Where) だれが(who) 何を(What) なぜ(why) どのように(How)
これがキーワードです。下の図のようにメモ帳に表をつくっておくことも有効です。

いつ	どこで	だれが	何を	なぜ	どのように

②取材中にでた「名前」や「数字」を正確にメモしよう。

名前の漢字がわからなければ聞いておく。数字は単位を正確に

③絵や略図を書こう。

場合によっては話の内容を図で示したり、その場の様子をスケッチしておこう。
そこに、簡単なコメントをつけておくと効果的

④大切なことを見極めて、いらぬことは省略する。

専門的な情報がいっぱい！ 公共機関を活用しよう

調査活動をするために

調査活動をする前に、調べたいことを明確にしておこう。たくさんの情報から必要なものだけ選べるように、質問内容もメモ書きにして用意しておくことよいでしょう。

公共機関の例

- 向日町警察署・・・交通量、事故件数などに関する情報が得られます。
- 向陽保健所・・・健康に関する情報がいっぱいあります。
- 長岡京埋蔵文化財センター・・・地域の歴史に関するを知ることができます。
- 中央公民館・・・市民生活に関する幅広い情報が得られます。
- 西山公園体育館・・・市民スポーツに関する情報を入手できます。
- JA農協・・・地域の農業や農産物に関する情報があります。
- 長岡京消防本部・・・長岡京市の救急や、火災とうに関する情報が入手できます。
- 長岡京市役所・衛生課・・・ゴミ問題等の情報を調べることができます。

その他にも JR長岡京駅、長岡市観光協会、京都新聞洛西総局など、公的な情報を入手できる場所はあります。

訪問先
質問の内容 について
具体的な質問と分担（一人一回は質問してこよう）